

トンネル診断・補強システム

DF Technical

No.302

～トンネル点検・調査から補修・補強設計まで～

建設されたトンネルの覆工面には、経年に従いひび割れや浮き・剥離・漏水などの変状が生じます。

変状の原因には一般的に、外因（地圧などの外力や乾燥・温度による環境変化）や内因（材料劣化・設計・施工）があり、これらの複合要因によることもあります。

本システムは各種の調査によってその原因を明らかにし、適切な補修・補強の提案を行うものです。

補修・補強前



補修・補強後



点検・調査・診断

通行車両の安全確保
美観の修復
今後の保守作業軽減への劣化予防

トンネル構造体の耐力向上

評価・対策

補修工

導水工・止水工
剥落防止工
簡易な表面被覆工
ひび割れ注入工（各種注入材）

補強工

裏込め注入工
内巻工（炭素繊維シート他）
断面修復工（セメント・樹脂）
ロックボルト補強工
ひび割れ注入工（各種注入材）



建設コンサルタント

第一復建株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水4丁目2番8号

TEL：092-557-1300（代表） TEL：092-557-1302（直通）

担当： 営業本部 上田 尊史 URL：<http://www.dfk.co.jp>

トンネル点検
(予備調査)



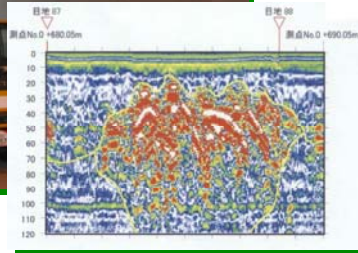
傷んでいませんか？



詳細調査

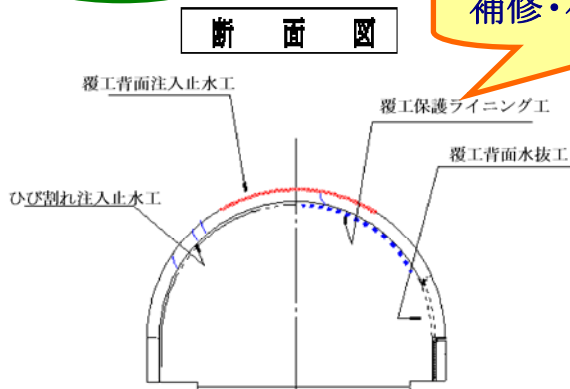
安全でしょうか？

診断



補修・補強
設計

補修・補強はどのように？



専門のスタッフによる調査・設計

- ・工学博士 2名
- ・技術士（構造・道路部門） 4名
- ・RCCM（構造・道路部門） 10名

第一復建棟ならでの迅速な対応

ご相談受付

専門スタッフによる予備調査

見積のご提出